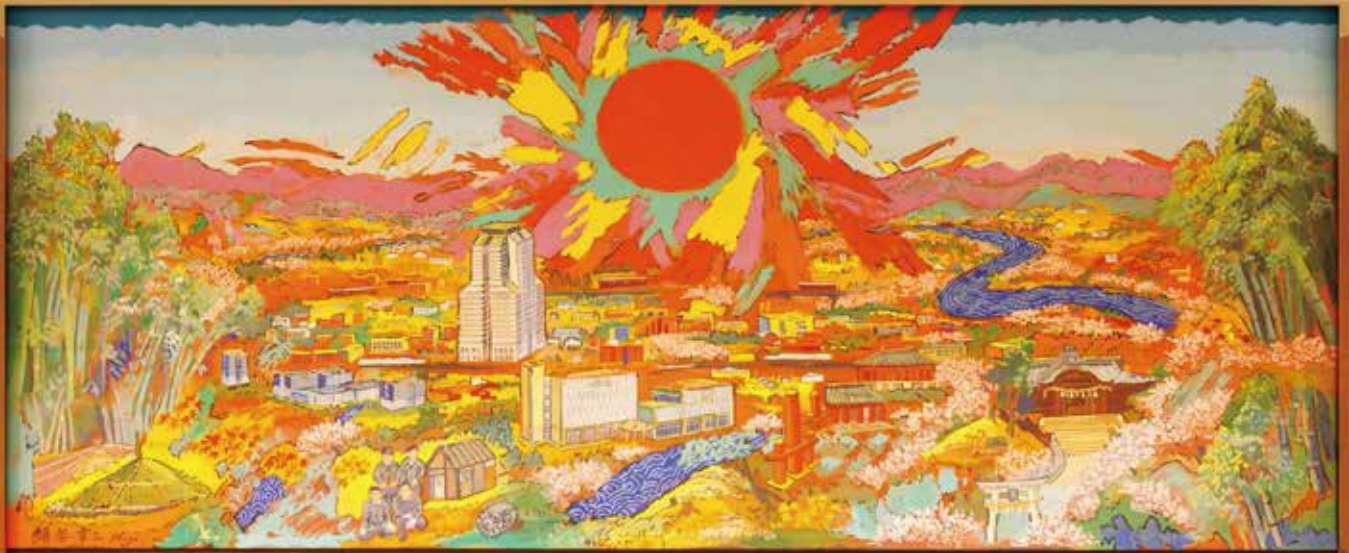




# 市議会だより



向日市  
古都のむこう 魅力のふるさと



ホール・ステージ どんちよう 緞帳



ホール  
(ロールバックチェア収納時)



ホール  
(ロールバックチェア使用時)

## 第1回 定例会

### もくじ

- 定例会の概要…………… P 2
- 令和5年度予算…………… P 2
- 一般質問…………… P 5
- 議会のうごき…………… P10
- 議決結果一覧…………… P12

Youtubeでも定例会の様子がご覧いただけます

向日市議会  
チャンネルは  
こちら→



傍聴者向け  
配付資料は  
こちら→



令和5年第1回定例会に提出された議案

当 初 予 算	8件
一般会計予算	1件
特別会計予算	5件
水道事業会計予算	1件
公共下水道事業会計予算	1件
補 正 予 算	3件
一般会計補正予算	2件
特別会計補正予算	1件
条 例 の 制 定	5件
条 例 の 一 部 改 正	6件
そ の 他	1件
市道路線の認定及び廃止	1件
合 計	23件

令和5年第1回定例会は、2月21日から3月17日まで、25日間の会期で開かれました。  
 本定例会で市長から提出された議案及び議員から提出した議案は左表のとおりです。このほか、議員は意見書案3件を提出しました。また、市民から請願2件が提出されました。  
 ※議決結果一覧は、P12に掲載しています。

令和5年  
第1回定例会

令和5年度向日市一般会計  
予算など23議案を可決

令和5年度当初予算額

会計区分	予算額	前年度比
一般会計	220億円	△4.0%
特別会計	国民健康保険事業	56億1,284万円 0.4%
	後期高齢者医療	9億7,686万円 3.8%
	介護保険事業	53億373万円 1.3%
	大字寺戸財産区	1,250万円 △4.4%
	物集女財産区	422万円 △0.3%
水道事業会計	21億7,225万円 11.2%	
公共下水道事業会計	32億9,815万円 6.4%	

※文中及び表の金額は、万円単位で表示しているため、実際の予算額（千円単位）と一致しない場合があります。

令和5年度  
8会計予算を可決

令和5年度向日市一般会計当初予算は、4月の市長選挙のため、義務的経費や経常的経費のほか、継続事業や方針の定まっている事業を中心にした骨格予算として編成されており、前年度当初予算に比べ9億1600万円、4パーセント減の220億円となりました。

採決に際し、5議員が賛成討論、2議員が反対討論を行いました。要旨は次ページ以降に掲載しています。なお、紙面の都合上、会派の大きい順番で掲載しています。

その他の可決された主な議案

専決処分の承認を求めることについて（令和4年度向日市一般会計補正予算（第8号））

すべての妊婦、子育て家庭が安心して出産・子育てを行うことができるよう、面談による伴走型相談支援の充実を図るとともに、経済支援を行うため、直ちに予算措置をする必要が生じたことから去る1月26日に専決処分をされたものです。

令和4年度向日市一般会計補正予算（第8号）は、歳入歳出予算総額にそれぞれ6175万円を追加し、補正後の一般会計予算総額は248億8900万3千円となりました。補正予算歳出の主な内容は次のとおりです。

◎面談による伴走型相談支援の充実を図るとともに経済支援を行うための費用………6175万円



# 討論

## 一般会計予算

※文責は会派及び議員にあります。

### 反対

#### 市民の声が予算に部分的に反映

日本共産党議員団 米重 健男 議員

本予算は市長選を控え、骨格予算であり最低限必要な事業を計上しているが、開発問題などで賛成できない点があり、反対の立場をとる。

まず、市民要求実現で賛成するべき点であるが、①18歳以下まで入院費用の無料化、新生児聴覚検査へ助成。②第6留守家庭児童会増築、小中学校のトイレやバリアフリー化など、より良い育ちの環境がつけられる。③物集女街道・伏見向日線の拡幅整備、西向日駅前コミュニティバス発着整備。市民の生活を支える全世代がいきいきとくらせるまちづくりの基盤である。

反対の理由は、以下の通りである。①まちづくりのあり方でJR向日町駅東側再開発などでは地権者は全て私企業であり市民の手によるまちづくりとは言えない。企業主体の開発で128mのタワーマンションなど賛否の分かれる建物を周辺環境に配慮せず建てようとしている。地域住民の合意と同意が必要な点では都市計画道路牛ヶ瀬馬場線の上植野延伸についても同様である。地域の情勢を一変させる開発には周辺住民による同意と合意形成を充分に図る必要があるが、現状ではそれに至っていないと判断せざるを得ない。②永守重信市民会館と市役所駐車場の問題であるが、公共施設に本市の名前が入らないことは市民にとって理解に苦しむものである。市役所駐車場の有料化の問題が顕在化している。無料時間以上で利用する来庁者は個別に対応してきたが、市民会館開館に伴い、利用者数が増え対応は困難になる。公共施設利用者の利便性向上のためにも見直す必要がある。③国保料引き下げに積極的でない。

### 賛成

#### ゼロカーボンと文化事業に賛成

令和自民クラブ 永井 照人 議員

今年度の予算は、改選による骨格予算であるが、まちづくり・子育て・教育・地域福祉それぞれの分野において、未来につなぐ特に重要な事業が計画されている。中でもゼロカーボンシティ宣言の先駆けとして公用車のEV化は、市域面積の狭い本市においては大変有効な施策として評価できる。教育ではコミュニティ・スクールの設置が計画されているが、学力の向上に大きな影響を及ぼすと思われることから、適正な人選と運営にあたるよう強く望む。また、文化創造推進費として「日本舞踊への招待」が予算化されている。文化庁の京都移転の年にあたり、市民が日本文化に触れる機会を作る事業として、最も評価できる。また、コロナで中止されていた「市民まつり」も計画されており、向日市民が待ちに待った事業と思われることから、その演出に大いに期待を寄せるものである。安田市長におかれては、3選を果たされ、ウイズコロナの時代の中しっかりと、市政を動かしていただくことを期待し、令和5年度予算案に賛成する。



### 賛成

#### 新たな生活環境の整備を行う予算

公明党議員団 福田 正人 議員

4月の市長選実施のため、骨格予算となった新年度予算について評価すべき主な施策について述べる。「子育て支援」では、安心して出産・子育てができる伴走型支援と、経済的負担の軽減のための給付金に係る予算の計上と、医療助成のない高校生について入院に係る医療費を無料とする予算が計上されている。さらに増加をしている第6留守家庭児童会の増築事業が盛り込まれている。「学校教育の充実」では、トイレ改修と校舎屋上の防水対策や社会全体で教育に取り組むとして小中学校に「コミュニティ・スクール」が導入される。都市基盤の整備では、JR向日町駅東口開設へ向けた東西自由通路や駅前整備の予算が計上され、さらなる人口増加と市税増収に繋がる。最後に、2050年ゼロカーボンを目指す本市の取り組みとして、公用車や公用バイクのEV化を順次進めるための予算が計上された。CO2排出量の7割が電力に由来するとされている。政府は省エネ家電への買い換えや、LEDへの取り換え、断熱効果の高い建材による住宅改修、屋根に設置する太陽光発電による効果の高い給湯器の導入促進を挙げている。2050年ゼロカーボンを目指すには、行政と市内事業者、さらには排出量の7割を占めるとされる一般家庭とが一体となった取り組みが必要である。我々公明党は政府に対してさらなる地方自治体への支援を強く求めていく。今後のCO2削減に向け、加速度を増しながら家庭向けの自立型再生可能エネルギー導入への補助事業を実施するなどの具体策を期待し、令和5年度予算について賛成とする。

## 一般会計予算 討論

賛成

## 市政3期目に向けて必要な予算

令和新政クラブ 小野 哲議員

令和5年度一般会計予算案は、市長選挙前であることから義務的経費や継続事業を中心に計上された骨格予算として編成されている。

本予算案は歳入歳出総額それぞれ220億円、対前年度比でマイナス4%となる予算規模で、小中学校における学校施設環境整備事業、市民温水プールの再整備等検討事業、高校生までの入院医療費無料化に取り組みられることを評価する。また継続事業であるJR向日駅東口開設事業及び東口再開発整備事業も計上されており、引き続きしっかり取り組んでいただければよいと思う。

安田市長におかれては、この2期目、平成31年4月に就任されて以来、この任期中、新型コロナウイルス感染症の3年間、感染拡大防止対策に取り組み、新向日消防庁舎整備、新市民会館の供用開始、また森本東部地区では日本電産株式会社による第2本社の竣工、物集女街道の拡幅など多くの大型事業が動いてきた。

来たる選挙にも3期目を目指して立候補される予定と伺っており、引き続きこれら重要事業に取り組んでいただくことを期待している。

最後になるが、この3月をもって退職される職員の皆様へ、これまでの長きにわたるご活躍と御苦勞に心から感謝を申し上げます。今後におかれては、健康に充分ご留意をいただき、ますますのご活躍とご多幸をお祈り申し上げて、本議案に対する賛成討論とする。

反対

## 森本東部開発土地に適正な課税を

杉谷 伸夫議員

森本東部地区の開発土地に、違法・不適正な固定資産課税が続けられている。土地区画整理事業の実施中とはいえ、建築許可が出され、建物の建設を開始している土地を「農地」として優遇課税を継続することは、市民感覚としてもおかしい。実態に見合った適切な固定資産課税をすべきだ。

また議会が2年連続で全会一致で可決採択した私立幼稚園への助成に関する請願の内容が、1つも反映されていない。幼稚園の健診への補助はすでに乙訓の他の市町が実施している。乙訓地域の子どもたちには同じ助成を行うよう、議会の判断を尊重し、実現するよう求める。

賛成

## 向日市新時代幕明けの予算

飛鳥井 佳子議員

先日永守重信市民会館の立派な緞帳を拝見し金色に輝く明るく大きな太陽の光が向日市にさんざんと降り注ぎ、まさに市制50周年を超えた本年、新たな幕開けを祝っているようである。恒常的に財政難の当市をもっと皆で力を合わせ困難に立ち向かう勇気が大事である。「今だけ金だけ自分だけ」の風潮を捉え返し、心ある人達が人間が人間らしく生きていける環境を行政のみならず市民が自然にさりげなくこの市を大切にしていける向日市新時代に自分の家のように未来予想図のビジョンを持ち、まず入りを計り人口増や観光収入アップで市民福祉充実へ繋いでいくことを期待する。

賛成

## 子育て・教育に重点の積極予算！

松本 美由紀議員

本予算は、活力あるまちづくりを目指したJR向日町駅東口開設の推進や、子育て支援・教育環境の拡充に重点が置かれ評価する。向日町駅西口側の向日市域・東向日駅周辺を網羅し一体的ななぎわいに繋げて頂くよう要望する。併せて洛西口駅西地区開発も積極的な都市整備をお願いする。子育て支援として高校生入院医療費の無償化や、新生児聴覚検査費の助成も評価する。学校整備事業は6向小の留守家庭児童会も増築される。来年度からコミュニティ・スクールが導入される。学校と地域が今まで以上に連携・協働し社会総がかりの教育を進められるものと期待する。

## 請願の処理経過及び結果報告について

令和4年第4回定例会で採択され、本定例会で市長から報告のありました請願の処理経過及び結果の報告は、紙面の関係上、次号以降にその内容を掲載する予定です。

- ・私立幼稚園幼児教育振興助成に関する請願
- ・向日市おうえん割引クーポン券がより使いやすくなることを求める請願
- ・阪急西向日駅前に「ぐるっとむこうバス」のバス停設置を求める請願

# 主な質問と答弁

## 一般質問

### あなたも議会の傍聴をしませんか？

本会議当日、受付で住所・氏名など記入の上、傍聴券の交付を受けて入場することができます。

ただし、体調が不良の場合は、傍聴をご遠慮いただいています。

会議時間はいずれも午前10時からの予定です。また、本会議は議場前の議会中継視聴室、東向日別館3階のテレビモニターで生中継しています。

一般質問発言通告表は、ホームページや公共施設等で事前に公開されます。

第1回定例会での一般質問は、3月3日、6日、7日の3日間にわたり行われました。

質問・答弁とも1人2問までに絞り、内容を要約しましたが、詳しくは5月末ごろ、会議録に掲載されます。

会議録は市役所、図書館のほか、インターネットでも閲覧できます。

向日市議会ホームページへのアクセスは検索画面で

向日市議会  を入力して

※質問の文責は議員にあります。

一般質問発言  
通告表はこちら→



**市長** 永守重信市議会館は避難収容人数も約200名以上受け入れることが可能であり、また避難所としての役割を十分に兼ね備えた施設である。現在、指定緊急避難所及び指定避難所として追加するため手続きを進めているところである。

現在は市立の小中学校体育館と市民体育館を優先して避難所として開放することとなっているが、開館した永守重信市民会館を含めた計画の見直しについて伺う。

災害対策事業等について



令和新政クラブ  
上田雅議員

地区の活性化と人材育成について

市を発展・継続させるためには地区での活動を担う人材が必要である。そのための施策など具体的な市の考えについて伺う。

**ふるさと創生推進部長** 本市はこれまでから自主的な自治会活動に対し補助金を交付して支援を行ってきた。今後補助金を活用していただけるよう制度の周知に努め、さらに地区活動の担い手の人材育成につながる支援ができるよう検討していかなければならない。

○その他の質問  
災害時の避難支援システムについて

物価対策で活発と賑わいを



日本共産党議員団  
米重健男議員

物価高騰が続く、賃金上昇も一部大企業のみに留まり、本市でも高齢者やシングルマザー、低賃金で働くことを余儀なくされている方などを中心に家計に大きな影響が出ている。市民の「活力」を支えるためにも公共料金の減免や暮らし応援の施策の充実が必要と考えるが見解を伺う。

**上下水道部長** 水道料金の上昇は、水道料金のこれ以上の減免は上下水道の事業の実施と継続に支障を来すことから考えていないが、今後も状況に応じた必要な施策を検討し、にぎわいや活力を支えていけるよう取り組む。

東向日駅周辺の整備と現状認識

東向日では銀行、ライフシテイなど店舗・施設の閉店が相次ぐなど活気とにぎわいが失われつつあると嘆きの声が出ている。ふるさと創生計画で連続立体交差の調査検討をしたが、実像が見えない。全体構想が必要である。

**建設部長** 将来の連続立体交差事業を見据えた駅前広場の整備が必要と考えているが、広場を所有・管理する阪急電鉄の合意が得られず計画の策定に至っていない。合意に向け、今後も引き続き協議を行っていく。

○その他の質問  
JR向日町駅について補助金等の申請手続きの簡素化について



令和自民クラブ  
天野俊宏議員

### 本市の未来を担う 人材確保について

持続可能な自治体経営は、そこで働く職員  
の力が大切であり、10  
年後、50年後の未来を  
担う優秀な職員の確保  
が、市民福祉の向上に  
直結する。人材確保の  
要件の一つである地域  
手当の、近隣他市との  
格差について、どのよ  
うに対応するのか伺う。

**市長** 地域手当の見直  
しは私も直接、国に出  
向き要望を行っている。  
地域手当の見直しが行  
われれば人材確保に繋  
がると考えている。引  
き続き、積極的に本市  
の魅力を伝え、優秀な  
人材確保に努める。

### 本市の 観光について

竹の径は本市の観光  
のメインとして力を入  
れていかなければなら  
ない観光資源であるが、  
そこにフォトスポットを  
作る事と、本市の新た  
な観光資源として、来  
年、450回忌を迎え  
る「物集女宗入公」を資  
料館での展示や観光に  
活用することは如何か。

**教育部長** 物集女宗入  
については、未だ広く  
認知されるには至って  
いないが近年の研究に  
より、新たな発見が相  
次いでいるところであ  
る。まずは文化資料館  
などの関係各所と連携  
を図り、西岡衆や物集  
女氏の歴史や物集女宗  
入の人物像等について  
広く周知に努めたいと  
考えている。

○その他の質問  
避難行動要支援者の避  
難について  
子育て支援医療費助成



公明党議員団  
長尾美矢子議員

### てんかん薬の 投与について

てんかんは脳の病氣  
で人口100人のうち  
1人が発症するといわ  
れる。児童生徒が学校  
内で、てんかん発作が  
起こった場合30分以内  
に発作を抑えなければ  
脳に重い障害を残す可  
能性もあり、迅速に抑  
える薬の投与が必要で  
ある。発作時に教職員  
が治療薬プログラムを投  
与できるとされている。  
学校の体制整備につい  
てお尋ねする。

**教育部長** てんかんに  
限らず、学校では健康  
面で配慮を必要とする  
児童生徒について、必  
要に応じて面談を行い  
緊急時に適切な対応が  
できるよう努めている。  
保護者からプログラム投  
与の申し出があった場

合には学校長を中心と  
して養護教諭や担任等  
が連携協力できる体制  
の整備に努め、児童生  
徒の安全確保に万全を  
期す。

### 子供を性被害から 守る教育について

学習指導要領では妊  
娠の過程は取り扱わな  
いとする「はじめて規  
定」がある。出産シー  
ンの鑑賞など踏み込ん  
だ内容の大原野中学校  
の性教育についてのご  
見解をお尋ねする。

**教育長** 現段階ではメ  
ディアの情報以外の情  
報収集ができていない  
ので、今後、所管の京  
都市教育委員会を通じ  
て状況を把握した上で  
視察や情報交換につい  
ても検討したい。

○その他の質問  
発達性読み書き障害に  
ついて



MUKOクラブ  
和島一行議員

### 本市のひらがな 表記について

本市の名前は京都府  
内26自治体中で唯一素  
直に読んでいただけな  
い地名である。本市と  
してのひらがな表記に  
することで影響する機  
関はどこまで及ぶのか  
見解を訊く。

**副市長** 地方公共団体  
の名称の変更は、最終  
的には総務大臣により  
告示され、国の関係行  
政機関の長へ通知され  
る。例規や各種計画な  
どにおいて一新する必  
要があり、行政内部の  
みならず市民生活など  
にも大きな影響が生じ  
ると類推されるので、  
慎重な議論と検討が必  
要になると考える。

### ひとり親家庭の 子ども支援について

全国でひとり親家庭  
(父子母子)が令和2  
年度で140万世帯で  
ある。その中でも母子  
家庭は120万世帯以  
上である。本市のひと  
り親家庭のお子さんの  
現況、その子たちへ支  
援の状況、これからの  
展望を訊く。

**市民サービス部長** 本  
市での児童扶養手当の  
受給者は1月末現在で  
376人である。国や  
京都府の制度を丁寧  
にご案内するとともに各  
種手当の支給など支援  
に取り組んでいるが、  
今後も引き続き国へ支  
援を要望していく。



村田光隆議員

### 自転車交通の諸課題について

本市は狭い道が入り組んでおり、自転車での通行が便利であるが、物集女街道など自動車と並走する道は危険であり、対策を講じなければならぬ。

また、東向日別館前の駐輪場は、ダイエーも役所も開いていない早朝に、すでに自転車に停められており、朝に停めに来た人全てが駅に向かっている。現状は何の抑止効果もないザル状態である。迷惑自転車を排除する対策を聞く。

**総務部長** この駐輪スペースは消防活動空地を含むため完全封鎖できない等の制約がある。カラーコーンとバーによる封鎖や利用料金の

改定等対策を講じているところであるが、迷惑駐輪をする方々のマナー向上も不可欠である。料金改定の効果を注視しつつ、引き続き対応に努める。

### ケアマネージャーが不足している

本市のみならず、全国でケアマネージャーが不足している。基礎自治体として対策はあるのか。

**市民サービス部長** 介護支援専門員の人材の確保は喫緊の課題であると認識しているが、基礎自治体として打開策を見いだすことができないため、これまでに全国市長会を通じて処遇改善を要望している。



日本共産党議員団 常盤ゆかり議員

### 給食費無償化で子育て応援

保育所・学校での子どもの育ちを支えるため市内生産物やオーガニック食材への要望があるなか、保護者の教育費負担軽減のため学校給食費の無償化を求めるがどうか。

**教育部長** 本市において学校給食費を一律に無償化するためには多額の費用が必要であり、生活保護制度や就学援助制度に基づく補助を実施していることから、考えていない。なお、学校給食費の無償化は国において適正に判断されるべきと考える。

### 大雪時の対応について

1月24日は大寒波と

なり、雪による影響でJRが停止し、車内に閉じ込められたのち降車させられた方々が暖を取れるように向日町駅前の店舗では一晩開放された。駅近くには観光交流センター「まちテラスMUKO」があるが、待機場所として開設されていなかったのは大変残念である。当時の市の対応を聞く。

**環境経済部長** 大雪警報発令時には道路パトロールを実施、橋梁箇所等に凍結防止剤を散布し、車両の立ち往生には職員の人力で移動させていた。JR等からも市役所への問い合わせや要請も無く、市としてはJRの立ち往生に対し全く把握できない状況であった。

○その他の質問  
フリースクール・子と親の居場所支援  
高校生の通院費用助成



令和自民クラブ 石田眞由美議員

### ZET Valley 構想について

本市はZET Valleyリーゾーディングゾーン(交流・共創・実証・実装の拠点)、「ゼロカーボンまちづくり」モデルづくりの地域とされているが、本市としては、構想に対し、今後どの様に考え、対応していくのかについて伺う。

**市長** 本市は府下で最も人口密度が高く、二酸化炭素を吸収する森林もないが、ゼロカーボンの実現が非常に厳しい本市こそ目指すことが重要であると考えている。今後においてもオール向日市で、脱炭素社会の実現に向けていくとの強い思いで取り組む。

### 竹林ボランティア活動推進事業

美味しい筍・手入れの行き届いた美しい竹林景観は、本市の貴重な財産である。令和4年度の事業状況、今後の方向性と目標について伺う。

**環境経済部長** さらに多くの方に竹林ボランティア活動にご参加いただき、新たな場所での竹林整備を行う体制を構築すること、また、交流の場を設け、相乗効果により新たな取り組みが創出されるよう引き続き取り組む。

○その他の質問  
ゼロカーボンシティに向けての施策と取組  
竹林政策と施策



公明党議員団  
福田正人議員

### 高齢者への 支援について

高齢者の加齢性難聴は、放っておくと日常生活の会話が困難になり、孤立やうつ状態となる。さらに認知症になると言われている。

早期に補聴器を使用すれば適切な聞こえが維持でき、健康寿命が延びるとされる。そこで補聴器の補助を求めが如何か。

**市民サービス部長** 加齢性難聴の高齢者に対しては法に基づく助成制度がない。市の一般財源で実施するには非常に厳しい状況であるため、国によって助成や補助が制度化されるよう全国市長会を通じて引き続き要請する。

### 書かない窓口について

書かない窓口は、北海道北見市が初めて取り入れられた。このシステムは手間の申請手続きを無くし、窓口で職員が申請内容を聞き取って作成。申請者は名前を記入すれば申請書が入手できる仕組みである。本市の導入への考えを聞く。

**市長** 窓口支援システムの導入は市民サービスの向上と業務効率化に必要不可欠である。

今後、デジタル庁において書かない窓口システムの開発に着手し、自治体にサービスを提供するという情報も出ており、本市でも国などの動向を注視しながら検討する。

○その他の質問  
高齢者の住宅入居支援について



松本美由紀議員

### 保育所入所・一時預かりについて

国基準の待機児童は0であることが報告されている。特に1歳と3歳児の入所ボーダーラインとなる点数が非常に高い保育施設が多い。非正規就労家庭には厳しい点数である。

今後どのように対策を検討されるか伺う。

**市民サービス部長** 本市の利用調整は雇用形態による差は設けておらず、正規雇用と同様に調整を行っている。保護者の方の働き方や保育ニーズ、寄せられた声を踏まえ、子育て世帯を取り巻く環境に応じたルールの整備に努め、公平・公正な利用調整に取り組む。

### 向日町競輪場存続の方針を受けて

府により25年以降も存続させると明らかにされた。競輪場を核とした地域の賑わいづくりに繋がるものであることが期待されている。地域の意見をいかに吸い上げて頂けるか注目している。所在する本市として府に対しどのように要望を伝え、関わりや協力を考えているかお尋ねする。

**市長** 競輪場は府が中心となつて検討を進められていくが、向日市としてもシンボルとなるような施設となつて欲しいとの思いがある。市民の意見を汲み取り府に要望を行うとともに、競輪場がよりよい施設となるよう連携していく。



日本共産党議員団  
北林智子議員

### 令和5年度保育所入所について

令和4年度から国基準の待機児童は、0を達成したが、保育児童は存在している。令和5年度の保育児童の人数とその理由について伺う。

**市民サービス部長** 令和5年4月入所の1次選考での新規申込者339名の内、入所決定者は236名となっている。入所決定とならなかった児童の理由は様々ではあるが、希望先を限定している場合、また、きょうだい同時に入所希望する場合などがあると存じている。

### パートナーシップ宣誓制度について

性的マイノリティの方は、日本の人口の10%である。認知度は高いが理解度は、まだまだ低いと言われている。本市では、令和3年10月にパートナーシップ宣誓制度が開始された。まだ申請はないようであるが、今後の制度の周知や、市民の皆さんの性的マイノリティへの理解や共感を深める具体的な取り組みについて伺う。

○その他の質問  
私立幼稚園の請願採扱後の具体的な施策や進捗状況について





飛鳥井佳子議員

### 物集女城再建で 観光文化都市へ!

恒常的に財政難の当市は観光収入や人口増で入りを計り、向日町駅や洛西口駅の新たな街づくりに活路を見いだす最良のチャンスだ。戦国時代、信長に「曲者」と言われる程強い武將だった西岡衆はどんな強い相手にも決してひるまずプライドを持って立ち向かい、豊かな自治を行った輝かしい歴史があり、ぜひ物集女城の再建を!

た市民憩いの場や観光資源となるよう整備を図る。また、居城の再建についても取り組んでいく。

### 犯罪被害者等 支援条例について

魂の殺人と呼ばれる性犯罪や理不尽な犯罪で生命を奪われた犠牲者の生命の重さ尊さを訴え犯罪のない社会を創造する「生命のメッセージ展」等を永守重信市民会館で開催を!

**副市長** この展覧会の取り組みは非常に心に響くものであり、市民の皆様が犯罪被害者の支援について考え、理解を深める機会となることから、他市を参考に、実施に向けて取り組みたい。

○その他の質問  
インクルーシブ教育で誰も排除されない学校や地域作りを



日本共産党議員団 佐藤新一議員

### 自己水中心の 向日市の水道を

水道ビジョンでうたわれているように、地震や渇水などの災害時においても安定した水を供給するためには、地下水の保全と適切な浄水処理を行い、できる限り自己水を中心に、足りない部分は府営水で賄う、向日市の水道を目指すべきと考えるが如何か。

**上下水道部長** 本市の地下水は今後、水量の確保が難しくなっていくと考えている。基幹管路の耐震化工事など、水道施設にかかる費用がこれからも増加していくことから、より経済的、効率的な方策として適正な範囲内で府営水の受水量について引き続き検討する。

### 高すぎる国民健康 保険の引き下げを

国民健康保険料を一家庭当たり1万円の減額をするためには6930万円あればできる。そのためには一般会計からの法定外繰り入れがどうしても必要だ。実施する考えがあるか尋ねる。

**市長** これまでから繰り返し答弁しているがこの繰入れはいわば過去の清算であり、特例的に行うものであるため、財政の健全化が図られた際には、国保に加入されていない全ての市民の皆様の方公平性の観点から、法定外繰り入れは考えていない。

○その他の質問  
牛ヶ瀬馬場線の計画について



杉谷伸夫議員

### 脱炭素を市民と 共にどう進めるか?

昨秋向日市はゼロカーボンシティ宣言をおこなった。これは取り組みスタートの宣言であり、必ず実現しなければならぬ。そのためには、市民の積極的な参画・協力が不可欠だが、どのように進めていく考えか。

**市長** (仮称)向日市環境推進会議を新たに設置し、効果的に計画を推進する体制を構築すると共に、お互いが連携し、進行管理を行うこととしている。本市が持続可能なまちとして発展していくために、市としても最重要課題として取り組む。

### 乙訓のごみ処理 施設建替計画は?

昨年3月、乙訓2市1町で作る乙訓環境衛生組合が、ごみ処理施設のすべてを建て替えるごみ処理施設整備基本構想を策定した。想定されている施設整備のスケジュール、事業費規模と本市財政への影響は。

**環境経済部長** し尿処理施設を令和10年度から、焼却施設及び粗大ごみ処理施設を15年度から、資源化施設を20年度から新施設へ移行する方針とされている。建設工事費と20年間の運営維持管理費として約377億9000万円とお聞きしている。

○その他の質問  
生活困窮者への支援となんでも相談窓口の設置について



日本共産党議員団  
山田千枝子議員

### 生活保護行政の 監査について

4年前の事件で、市の不当要求対策に関して不十分だったと市長は謝罪。検証委員会が「市民に信頼される生活保護制度」にするという報告。その後、厚労省は本市の生活保護行政の監査を二度にわたって行っている。監査意見及び対応について。

### 永守重信市民会館 の名に向日市を

市制施行50周年記念誌の永守氏と市長の対談を読まれた市民から「永守氏は市と一体となつて発展する町であるが、永守城下町にしていこうと考えているんです」と。永守氏の市民会館寄附は感謝しますが、名称に向日市が入るよう再検討を。 **ふるさと創生推進部長** 既に開館している市民会館の名称を変更することは寄附者の信頼を損なうものもあることから再度検討することとは考えていない。

○その他の質問  
後退した福祉タクシーチケットの配布



日本共産党議員団  
丹野直次議員

### 市役所駐車場を わかりやすく無料に

市民に便利でわかりやすい駐車場が求められている。市民会館やホール・公民館など施設利用した際に1時間以内は無料となつていくが超過した場合は有料になることに市民からは戸惑いの声がある。以前のように無料にできないか。

**総務部長** 市営駐車場の利用料金は条例及び施行規則で定めている。市役所や市民会館、図書館、文化資料館、展望レストラン及び女性活躍センターなどの利用者に対し1時間限り免除とするなど定めている。また、こうした運用の中で柔軟に対応しているところである。

### コミバス料金 半額支援を

高齢者の運転免許返納や若年層（子育て）、生活困窮者支援と敬老乗車バス半額の100円にするなどもっと利用できるような支援し利用促進を求めたい。団塊世代が高齢化していくが高齢化率の見込みはどうか。

**市民サービス部長** 本市の年齢別人口は、概ね全国的な状況と同様である。今後、高齢を迎える人口が増加し続けるため、令和2年度に策定した「こうふくプラン向日」の人口推計では、令和22年度には高齢化率が33・5%になると見込んでいます。

○その他の質問  
防衛費43兆円と市民生活への影響

### 議会のスケジュール

29日	28日	27日	17日	16日	13日	10日	9日	7日	6日	3日	2日	3月	21日	14日	10日	9日	2日	1日	2月	30日	26日	25日	24日	1月	
乙訓消防組合議会	乙訓福祉施設事務組合議会	乙訓環境衛生組合議会	本会議 最終日	まちづくり特別委員会	議会運営委員会	総務文教常任委員会	建設環境常任委員会	厚生常任委員会	議会審議のあり方検討特別委員会	本会議 第4日（一般質問）	本会議 第3日（一般質問）	本会議 第2日（一般質問）	議会活性化特別委員会	議員全員協議会（書面開催）	議会運営委員会	会派代表者会議	全国市議会議長会（東京都）	京都府後期高齢者医療広域連合議会	会派代表者会議	京都府後期高齢者医療広域連合議会	会派代表者会議	近畿市議会議長会（書面開催）	京都府市議会議長会（書面開催）	厚生常任委員会所管事務調査（愛知県蒲郡市、31日愛知県東海市）	議会議長会

# 厚生常任委員会所管事務調査（行政視察）報告

議会は本会議や委員会で議案などの審議を行うだけでなく、他都市の状況を調査することでより見識を深め、本市の行政に反映できるよう所管事務調査を行っています。

なお、議員による研修報告書は市役所本館2階の情報公開コーナーで閲覧できます。

## 厚生常任委員会

1月30日 愛知県蒲郡市

「蒲郡市障害者ガイドブック しあわせ事典について」

1月31日 愛知県東海市

「いきいき元気推進事業について」

蒲郡市では、新たに身体障害者手帳を取得された方に障害福祉に関する手続きの流れやサービスの概要を記載した「しあわせ事典」を渡されていました。これは医療費の助成制度や日常生活のサービス、さらには税金・各種割引等や手当・年金等についてわかりやすく案内したガイドブックで、障害者が個々の実情に合わせて利用しやすいように編集されていました。

東海市では、福祉サービスや健康増進、生きがいづくりの拠点としての「東海市しあわせ村」を視察しました。企業と連携してのトマトを通じた健康づくり及び地域活性化事業「トマトde健康プロジェクト」や従業員の健康づくりに取り組む市内事業所を応援する「いきいき元気キャンペーン」事業等に取り組まれました。

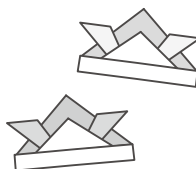


厚生常任委員会（東海市）

## 編集後記

向暑こらしくの候、市民の皆様におかれましては、コロナ禍から一段落が着き、行楽には絶好の季節となっております。住民福祉が太陽の光の如く、全ての市民の皆様幅広く行き渡り、一人ひとりが幸せな生活が送れるように議員が一丸となり努力してまいります。なお、今期の議会だより編集委員会は次号の編集をもって任期満了となりますが、引き続きわかりやすい議会だよりを市民の皆様提供してまいります。

（議会だより編集委員会）



第2回  
定例会の  
予定

5月29日 本会議（提出議案等の説明）

6月8日 本会議（一般質問）

9日 本会議（一般質問）

12日 本会議（予備日）

15日 厚生常任委員会

16日 建設環境常任委員会

20日 総務文教常任委員会

23日 本会議（議案等の討論・採決）

会議時間はいずれも午前10時からの予定です。  
なお、議案の内容は本会議初日の翌日にホームページに公開されます。お問い合わせは議会事務局まで。  
議会事務局 874-3540(直通)  
931-1111(市役所代表)

令和5年第1回定例会

議決結果一覧

○=賛成、×=反対、退=退席、除=除斥、欠=欠席 ※議長（富安）は、可否同数以外は採決に加わりません。

Table with columns for item name, decision result, and voting members (Danji, Kimura, etc.). Includes sections for '賛否が分かれた (除斥含む) 議案等' and '全会一致 (全議員賛成)'.

※議案等の内容は、向日市議会ホームページ「議案・議決結果」で公開しています。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。